

9月8日(火)朝の活動より

9月10日(木)から、子供たちは新しい掃除場所になります。それに先立ち、9月8日(火)の朝活動の時間を活用して、掃除の仕方についての説明会が行われました。円山小学校の子供たちは、とても上手に掃除ができます。学校の中をピカピカにきれいにしてくれています。新しい掃除場所になっても、限られた時間の中でそれぞれの掃除場所を美しく磨いてほしいと思います。

ところで、「掃除は心を磨くこと」という言葉は、古くから教育の現場で大切にされてきました。単に学校をきれいにするためだけでなく、子どもの心を育てて生きる力を養う重要な教育活動だからです。

では、どのような場面で心が磨かれるのでしょうか？

- ・汚れた場所をきれいにする過程で、自分の心もすっきりと整えられると言われています。
- ・自分の担当の役割をしっかりと果たし、友達と協力してやり遂げる力を学びます。
- ・みんなが使う場所を大切に扱い、綺麗にしてくれる人や環境に感謝する気持ちを育てます。
- ・自分たちの手で環境を守ることで、働く喜びや大切さを実感します。
- ・きれいになった場所を見て、達成感や心地よさを味わえます。 等々。

【加えて、高学年の役割として・・・】

- ・低学年に掃除の手順やコツを優しく教えることでリーダーシップを高めます。
- ・誰がどこを掃除するかを決め、時間内に終わるよう全体を見ることで、見通しをもつ力と時間管理の力を養います。
- ・汚れている場所を自分で見つけて進んで下学年を手伝うことで、進んで仕事を見つける自主性と思いやりの心を育てます。
- ・高学年が手本を示し、低学年がそれを見て学ぶことで、学校全体の連帯感が生まれると共に、高学年としての自覚と責任感を育てます。 等々。

私はこれらの「心を磨く時間」を、これまでの円山小学校の伝統として受け継ぎ、この文化を次の世代へ継承してほしいと強く願っています。



そうじの仕方の説明会が行われているところ・・・

体育館では、来週(9月15日火曜日)に行われる「なかよし集会」の準備とリハーサルが行われていました。ふれあい委員会のメンバーが学校全体を動かし楽しい時間にするために一生懸命取り組んでいました。



各学年の学習の様子より



2年生算数は「大きい数の筆算」を学習しています。



3年生は、中学年合同「なかよし集会」の準備をしています。



4年生の話を聞く姿勢がすばらしい。



5年生体育は、ミニハードル走を学習しています。

校長室より



これまで、紙媒体で配布しておりました学校だより「まどかっ子」を、2学期（10月14日）より、電子データ（teturu）での配信とさせていただきます。（ホームページへはこれまで通り掲載します。）学校に割り当てられた予算の中で、紙代とインク代が占める割合が大きくなっています。学校だより「まどかっ子」をデータでの配信にすることで、紙代やインク代を節約し、その分を子供たちの学習環境を整えるための費用に回したいと考えています。円山地区回覧用の学校だより「まどかっ子」については、これまで通り紙媒体とさせていただきます。

また、毎月発行しておりました「給食だより」についても、学校だより同様に2学期より電子データ（teturu）での配信とさせていただきます。ただし、「献立だより」については、これまで通り紙媒体での配付となります。併せて、ご理解いただきますようよろしくお願いします。